

## 2025 年度第 3 回理事会議事録

日時：2025 年 7 月 25 日（金） 17:00～19:00

場所：ヤマト運輸株式会社デジタル推進部大会議室、オンライン（ハイブリッド開催）

出席理事（対面）：山上（会長）、渡辺（副会長）、米沢（副会長）、黒木（庶務理事）、宮代（庶務理事）、塩田（涉外理事）、田中（広報理事）、笠原（支部理事）

出席理事（オンライン）：猿渡（副会長、途中入室）、成島（研究普及理事）、八木（国際理事）、廣津（編集理事）、塩野（会計理事）、山下（大会理事）、山田（研究普及理事）

欠席理事：牧野（編集理事）、岡村（大会理事）

出席監事（オンライン）：今堀、河東

オブザーバー（オンライン）：古藤（東北支部長）、北條（関西支部長）、李（九州支部長）、佐々木（中部支部長代理）

事務局（対面）：長谷

書記（オンライン）：高澤

### 【定足数の確認】

山上会長を議長として、定足数の確認が行われた。現地参加の理事 8 名、オンライン参加の理事 6 名、合計 14 名の参加があり、理事会の成立が確認された。

### 【審議事項】

#### A-1. 2025 年度臨時理事会議事録（承認済）

山上会長より、記名押印済みではあるものの理事会の場で確認の機会がなかった臨時理事会議事録の確認依頼があり、承認が再確認された。

#### A-2. 2025 年度第 2 回理事会議事録案（庶務理事）

宮代庶務理事より、前回議事録の確認があり、承認された。

#### A-3. 会員管理の件（庶務理事）

宮代庶務理事より、2025 年 6 月末日までの入会 10 名（正会員 6 名、学生会員 3 名、賛助会員 1 名）について承認依頼があり、承認された。あわせて、退会や会員数表について報告があった。

#### A-4. 2025 年秋季表彰学会賞（論文賞・学生論文賞）候補の件（表彰委員長）

表彰委員長の渡辺理事より、第 43 回学生論文賞（2025 年度、副賞金なし）には修士論文 12 件・卒業論文 1 件の計 13 件の応募があり、そのうち 5 件を受賞候補として選

定した旨が報告され、承認された。また、論文賞候補の論文について発行年の記載誤り（2023年→2024年）が指摘され、当該箇所を修正することとなった。

#### A-5. 国際數学者會議誘致のためのサポートレター発出の件（涉外理事）

塩田涉外理事より、国際數学者會議（ICM）の学術的・国際的意義について説明があり、本會議を国内に誘致するためのサポートレターを発出したい旨の提案がなされた。審議の結果、サポートレターの発出が承認された。

#### A-6. 2026年度支部事業費の件（研究理事）

成島研究理事より、昨年度と同様に支部事業費として150万円を支出する提案があり、承認された。あわせて、支部への配分方法について報告が行われた。

#### A-7. 支部会計取扱規則改訂の件（庶務理事）

黒木庶務理事より、前回理事会 A-11 議案で承認された支部会計取扱規則の改訂成案について、(1) 最低限の変更のみを加えた案と(2) 実態との不整合を解消した案のいずれで改訂するか審議を求めた。審議の結果、案(2)を採用し改訂することが承認された。

#### A-8. 代議員選出規程改訂の件（庶務理事）

黒木庶務理事より、選挙管理規程整備の検討過程で判明した代議員選出に関する定数定義と投票方法の問題点を反映した規程改訂案が提示された。本案は前回理事会 A-14 議案で確認された内容を踏まえて作成されたものであると説明があり、審議の結果、改訂案は承認された。

#### A-9. 涉外会務の国際会務への統合について（庶務理事）

黒木庶務理事より、涉外会務を国際会務へ統合し名称を「涉外国際」と改めること、役職名と委員会名をこれに合わせて変更すること、理事定員は維持したまま無任所理事を2名以内とすること、並びに関係規程を実態に合わせて修正することの承認を求める提案があった。統合と規程改正は承認されたが、名称については黒木理事と猿渡副会長を中心に再検討し、理事会へ報告するよう要請された。

#### A-10. 役員候補者不足及び無任所理事会務定義について（庶務理事）

黒木庶務理事より、1.役員候補者の推薦が不足した場合の対応方法、2.無任所理事の会務定義と選出方法を役員規程に追記する改訂案が提出された。欠員発生時に無任所理事で補充するか臨時総会で選任するかを巡り議論が分かれ、会務を伴わない無任所理事設置の是非や他学会の事例調査の必要性が指摘された。採決は行われず、継続審議となった。

#### A-11. 会長候補者選考委員の選出について（庶務理事）

黒木庶務理事より、代表理事を除く理事による投票結果が報告され、理事枠5名（代表理事4名+黒木庶務理事）と、正会員・名誉会員枠の当初打診8名の承認が求められた。辞退に備えた追加候補10名の順位付けで等位が生じたため、庶務理事提案の「代表理事経験者を優先する」方法で順位を決定する案が示され、承認された。

## 【報告事項】

下記各項目について、担当理事から簡潔な報告が行われた。

B-1. 2025 年度第 1 Q 収支の件（会計理事）…塩野会計理事

B-2. 2025 年秋大会学生優秀発表賞表彰規程の件（研究理事）…成島研究理事

B-3. 2026 年春季大会参加費・予算審議方針の件（研究普及理事）…成島研究理事

成島研究普及理事より、シンポジウムと研究発表会の一本化に伴い参加費を現行より 500～1,000 円程度引き上げる方向で検討している旨、併せてシンポジウム当日の懇親会開催と学生向け懇親会費の値下げを求める開催側の意見があった旨が報告された。参加費・年会費設定は重要課題であるとの認識が共有され、今後、企画委員会内で担当を決めて詳細を審議することとなった。

B-4. 第 1 回 OR セミナー決算の件（普及理事）…山田普及理事

B-5. 第 4 回 OR セミナー予算の件（普及理事）…山田普及理事

B-6. 会員ネットワーキング企画状況の件（普及理事）…山田普及理事

B-7. 涉外細則改訂の件（研究普及理事・涉外理事）…山田普及理事

B-8. 国内涉外新規案件の件（研究普及理事・涉外理事）…山田普及理事、塩田涉外理事

B-9. 2025 年度第 4 回理事会議事予定の件（庶務理事）…宮代庶務理事

この他に、コンペについての検討状況報告が米沢副会長より行われた。

以上

書記：高澤 陽太朗

公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

2025 年度第 3 回理事会

議事録署名人

議長（会長）	代表理事	山上 伸
（副会長）	代表理事	猿渡 康文
（副会長）	代表理事	渡辺 隆裕
（副会長）	代表理事	米沢 隆
	監事	河東 晴子
	監事	今堀 慎治